

報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社
京葉ガス株式会社

～三菱地所レジデンスによる ZEH マンション/低炭素認定住宅～
「ザ・パークハウス 松戸本町」 始動
京葉ガスエリア初「リンナイ製：ECO ONE（エコワン）」等を採用

三菱地所レジデンス株式会社（以下、「三菱地所レジデンス」）は JR「松戸」駅（西口）徒歩 2 分の地に、ZEH マンションで、京葉ガスエリア初 リンナイ製ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE（エコワン）」を採用した分譲集合住宅「ザ・パークハウス 松戸本町」（以下、本物件）を着工致しました。

三菱地所レジデンスは、2022 年 1 月、「CO₂ 排出量削減戦略」として CO₂ 排出量を 2030 年までに 2019 年比 50%削減するとうたっています。本物件は「CO₂ 排出量削減戦略」の 1 つである ZEH 化を実現するため、CO₂ 排出量を大幅に削減し、ZEH に寄与する「ECO ONE」を採用。脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

本物件では、さらに太陽光パネル設置、EV 充電コンセント設置を行い「ZEH-M Oriented（ゼッチ・マンション・オリエンテッド）」とともに、「エコまち法」で定める「低炭素建築物」として認定を受けています。

【「ザ・パークハウス 松戸本町」における CO₂ 排出量削減の取り組み】

- (1) 「ZEH-M Oriented（ゼッチ・マンション・オリエンテッド）」実現、「低炭素建築物」認定取得
- (2) 京葉ガスエリア初：リンナイ製ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」採用
- (3) 「太陽光発電パネル」を設置、活用にて共用部（一部）に電力供給
- (4) EV 充電コンセントを駐車場（一部区画）に設置

**【「ザ・パークハウス 松戸本町」の特長】**

- (1) JR 常磐線・東京メトロ千代田線・新京成線「松戸」駅（西口）徒歩 2 分
- (2) 生活利便性向上の取り組み
「インテリジェントスマートキー」「戸別宅配 BOX」「ワイドスパン設計（※一部住戸除く）」採用
- (3) セキュリティ・プライバシー向上の取り組み
「内廊下設計」「エレベーターセキュリティ（1 階）」採用。

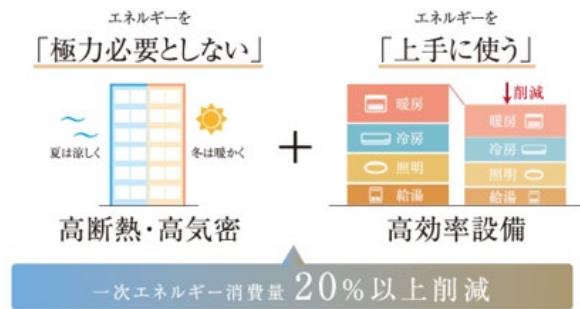


▲エントランス完成予想 CG

■「ZEH-M Oriented (ゼッチ・マンション・オリエンテッド)」実現、「低炭素住宅」認定取得

【ZEH-M Oriented】

本物件は、断熱性能を高め、リンナイ製ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」といった高効率設備の採用によって、快適な室内環境を保ちつつ、年間の一次エネルギー消費量を20%以上削減するマンションです。



【低炭素建築物】

本物件は ZEH マンションであることに加え、「低炭素建築物」の認定を受けています。

「低炭素建築物」とは、エコまち法（都市の低炭素化の促進に関する法律）で定められた、建築物における生活や活動に伴って発生する二酸化炭素を制御するための低炭素化に資する措置が講じられている、市街化区域等内に建築される建築物です。

本物件では、リンナイ製ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」の採用や太陽光発電パネルの設置、EV 充電コンセントの駐車場（一部区画）への設置など、低炭素化に寄与する取り組みを行っています。

■京葉ガスエリア初*1：リンナイ製ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」採用

【ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE (エコワン)」】

本物件では、ZEH 化ならびに低炭素建築物認定のために、リンナイ株式会社製のハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」を導入しています。

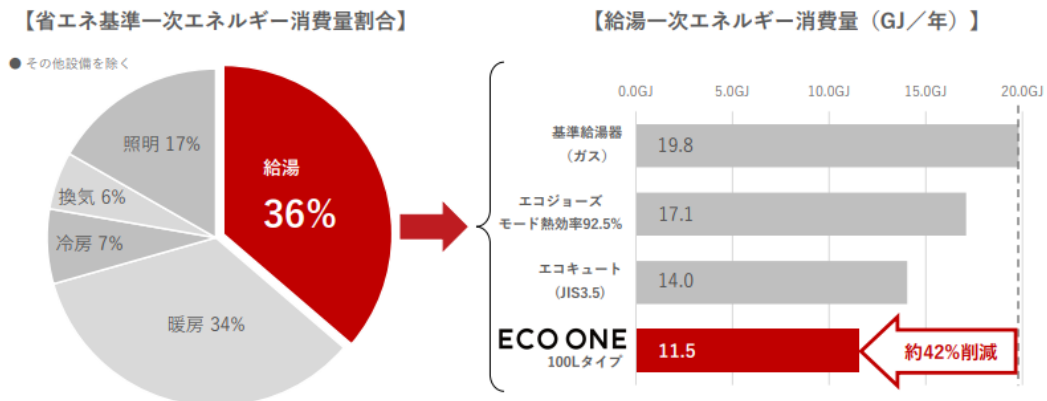
「ECO ONE」は、空気熱を活用した「電気」のヒートポンプと、「ガス」の高効率給湯器エコジョーズを組み合わせ、かしこく給湯・暖房を行うハイブリッドな給湯・暖房システムです。瞬発力のあるエコジョーズが必要なときにサポートすることで、ヒートポンプのポテンシャルを最大限に引き出し、少ないエネルギーでお湯をつくることのできる環境にやさしいシステムです。

平成 28 年度（2016 年度）省エネ大賞（主催：一般財団法人エネルギーセンター）の製品・ビジネスモデルにおいて、「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しています。



【給湯省エネ性「ECO ONE」の一次エネルギー消費量】

省エネルギー基準および低炭素建築物の認定基準の告示に沿った計算方法（住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム）により、基準一次エネルギー消費量割合（6 地区）で給湯が約 36%を占めます。「ECO ONE」は、その一次エネルギー消費量（6 地区）で基準給湯機に比べて約 42%削減します。一次エネルギー消費量の削減は、CO₂削減や光熱費の削減効果にも貢献します。



国立研究開発法人建築研究所（協力：国土交通省国土技術政策総合研究所）による「建築物のエネルギー消費性能に関する技術情報」で公開されている平成28年省エネルギー基準に準拠した「エネルギー消費性能計算プログラム（住宅版）Ver.3.3.1」（6地区）による算出（2022年11月現在）。年間給湯+おひたき負荷14.3GJ、延床面積：80㎡、主たる居室33.62㎡、その他居室24.84㎡、その他の項目は初期値にて試算。

■「太陽光発電パネル」を設置、活用にて共用部（一部）に電力供給

本物件には太陽光発電パネルを設置。太陽光発電パネルにより創られた電力を共用部で利用することで共用部の電気代を削減し、建物管理費削減に寄与します。エコロジーでエコノミーな暮らしを実現していきます。



▲太陽光パネルのイメージ

■EV 充電コンセントを駐車場（一部区画）に設置

本物件では、駐車場（一部区画）に EV 充電コンセントを設置しています。将来的な電気自動車の普及に備え、利用者の利便性向上に配慮しています。

EV 充電コンセント▶



■住環境に配慮した「内廊下設計」・「ラウンジ」採用

セキュリティ・プライバシーへの配慮だけではなく、建物内の住環境や熱効率に寄与しています。



▲内廊下完成予想 CG



▲テラス完成予想 CG

■「ザ・パークハウス 松戸本町」物件概要

所在地：千葉県松戸市本町 2 番 2（地番）
交通：JR 常磐快速線・常磐緩行線・東京メトロ千代田線・新京成線「松戸」駅（西口）徒歩 2 分
敷地面積：763.15 m²(売買対象面積)
構造・規模：鉄筋コンクリート造地上 10 階建
総戸数：45 戸（募集対象外住戸 14 戸含む）
専有面積：49.27 m²～68.40 m²
間取り：2LDK・3LDK
第一期販売価格帯：未定
設計施工：木内建設株式会社東京本店（※2）
竣工：2025 年 1 月下旬（予定）
入居：2025 年 3 月下旬（予定）
売主：三菱地所レジデンス株式会社
販売スケジュール：2023 年 9 月中旬モデルルーム公開（予定）



▲外観完成予想 CG

■お客様からのお問い合わせ先

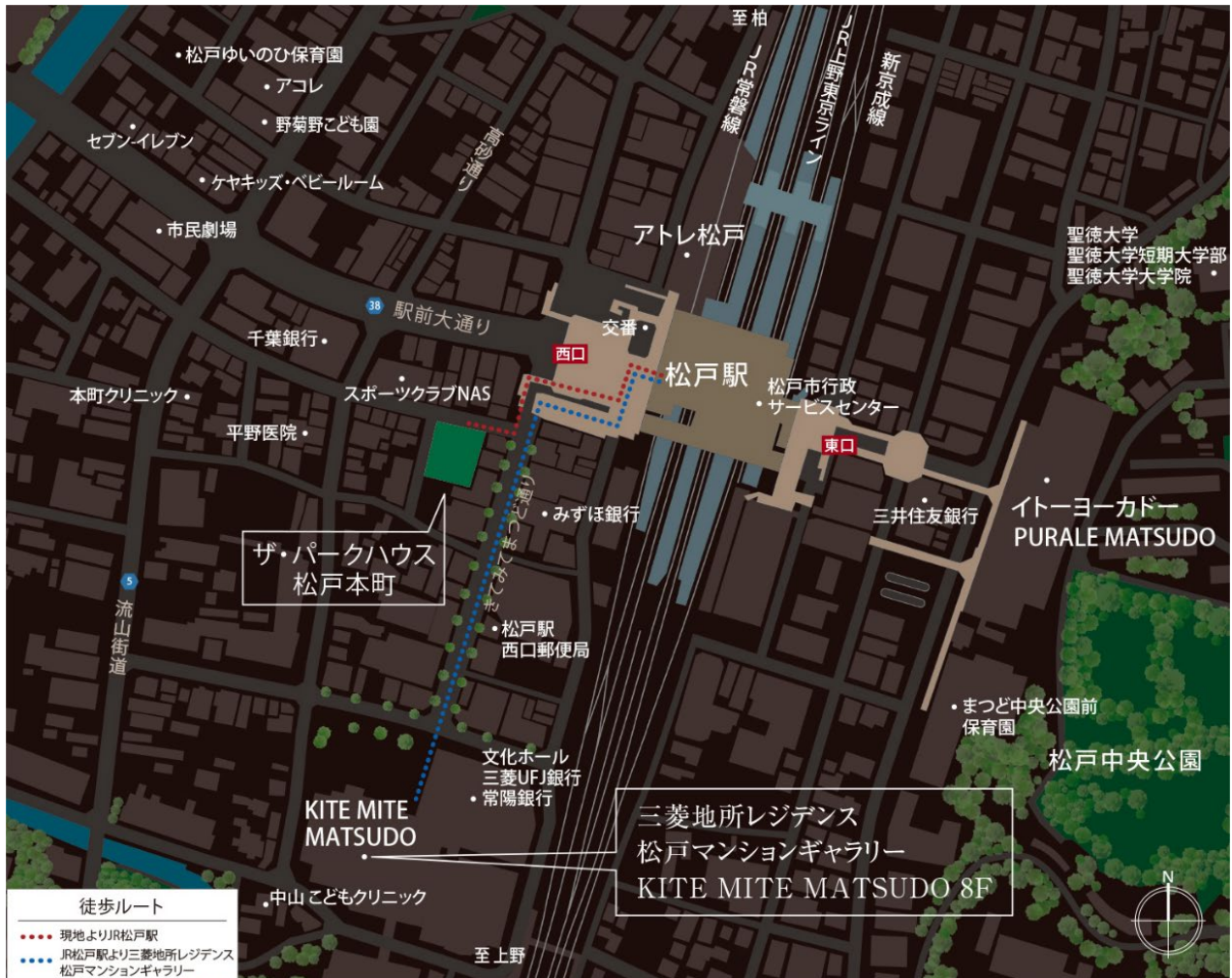
三菱地所レジデンス 松戸マンションギャラリー

営業時間：平日 11:00～17:00 土・日・祝日 10:00～17:00

定休日：火曜・水曜・木曜（祝日は除く）

電話番号：0120-320-080

公式HP：<https://www.mecsumai.com/tph-matsudo-honcho/>



【注釈】

※1 京葉ガスエリア初

京葉ガス(株)調べ。京葉ガス供給区域：千葉県 市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、浦安市の全域、および船橋市、柏市、流山市、白井市、習志野市、我孫子市の一部区域

※2 設計施工 木内建設株式会社

設計段階から施工まで ZEH-M Oriented 実現に向け、設計 木内建設株式会社一級建築士東京事務所、
施工 木内建設株式会社東京本店にて支援。



以上

<参考>

【三菱地所レジデンスの「CO₂排出量削減戦略」】

CO₂ 排出量を 2030 年までに 2019 年比 50%削減

- (1) 建設工事とお客様入居後の CO₂ 排出量を見える化
- (2) マンションの全電力を非化石化（非化石証書付き電力によるカーボンオフセット）
- (3) マンションの ZEH-M Oriented 化（2025 年以降の販売開始・賃貸募集は全物件）
- (4) 引き続き太陽光発電パネルをマンションに搭載
- (5) 物件特性に応じた EV 対応

【京葉ガスの「カーボンニュートラルチャレンジ2050」の策定】

2022年4月、オール京葉ガス※として“持続可能な社会”を実現するために「カーボンニュートラルチャレンジ2050」を策定しました。

※ お客さまに提供する価値を高めるための当社、グループ会社を含めたビジネスパートナーで構成する連携体制。



※国内外における電源開発、FIT電源、調達等を含む

以上